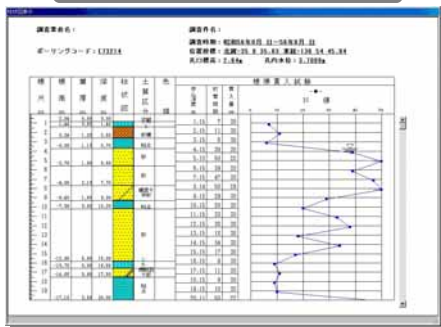


～眠っている地盤情報はありませんか？～
for windows
G-Cube

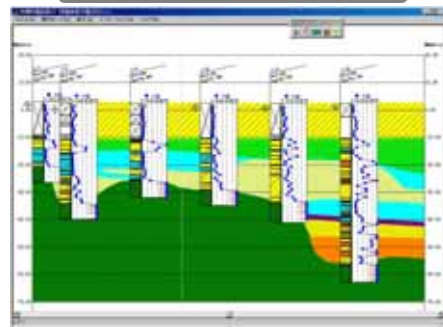
ボーリング柱状図



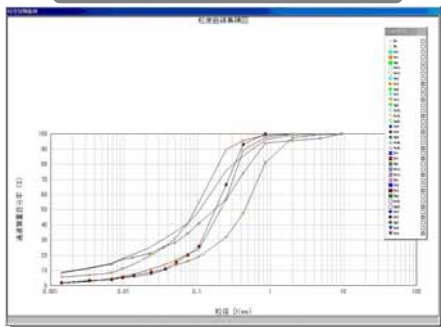
基本画面



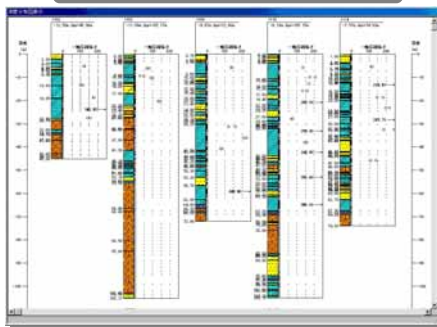
地質断面図



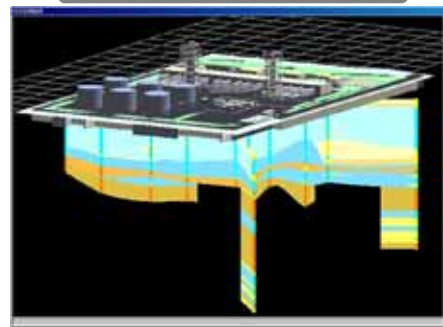
粒径加積曲線



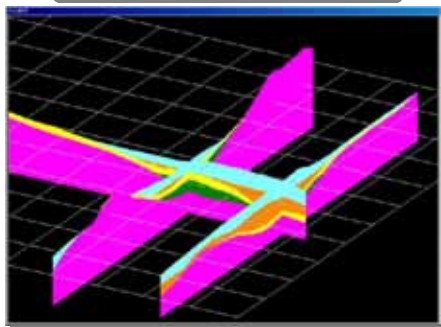
深度分布図



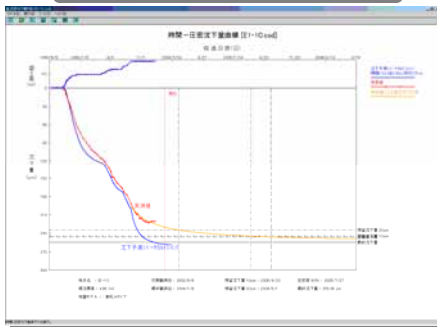
三次元表示



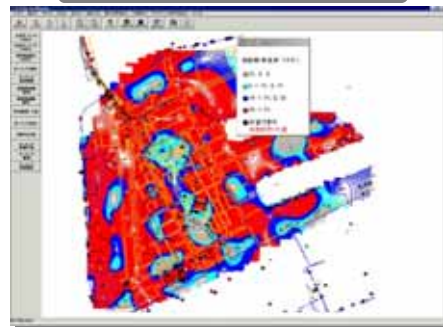
パネルダイアグラム



圧密沈下計算



液状化計算とコンター図



問い合わせ先



創発と複合と協働(ECC)で拓くオンリーワン
中央開発株式会社

<http://www.ckcnet.co.jp>

技術サポート

技術センター 担当：王寺

〒169-8612 東京都新宿区西早稲田3-13-5

Tel 03-3208-5252

Fax 03-3232-3625

地盤情報を再活用！

- 1▶ 新施設の建設や既存施設の維持管理の基礎資料に！
- 2▶ 大規模地震等の災害対策や事業継続計画(BCP)立案に！

事業内容

G-Cube は、GIS を基盤として、ボーリングデータや各種の土質試験結果、地質断面図などを一元管理する統合地盤情報管理システムです。これまで、国、地方自治体、エネルギー・石油関連企業、大学および研究機関等、多くのお客様にご利用いただいています。

弊社では、

システムの販売 / 地盤情報データベースの構築 / システムカスタマイズの他
地盤情報データの保守管理や**地盤に関するコンサルティング**
までトータルでお手伝いを致します。

動作環境

OS	WindowsXP / Vista / 7(32bit)の各バージョン
CPU	Intel Core Duo、Intel Pentium 4、Intel Xeon プロセッサ 2.2 GHz デュアル コア以上
メモリ	2 GB 以上
HDD	2 GB 以上
グラフィックメモリ	OpenGL 2.0 以上、または互換性のあるビデオ カード。 ビデオ メモリ: 128 MB (必須)、512 MB (推奨)

地盤工学会
技術業績賞受賞(H21)

柱状図作成ツール・断面図作成ツール・液状化判定プログラムの
無償ダウンロードサービス

下記に示すツールは、G-Cube のサブシステムとして機能する他、単体でも使用できます。ホームページ(<http://g-cube.ckcnet.co.jp>)よりダウンロードしてご利用ください(無償)。

柱状図作成ツール「**GeoBuild**」: 柱状図データの他、各種試験結果を入力するツールです。柱状図の表示・印刷、ボーリング交換用データ(XML)など各種ファイルフォーマットの入出力機能を備えています。

断面図作成ツール「**LayBuild**」: **GeoBuild** で作成した柱状図ファイルを読み込んで、各種試験結果とともに表示、印刷するツールです。想定断面図を作成するための描画機能を備えています。

液状化判定プログラム「**CKC-Liq**」: **GeoBuild** で作成した柱状図ファイルを基に、液状化判定を行うプログラムです。道路橋示方書、建築基礎構造設計指針、港湾の施設の技術上の基準、消防法、埋立地の液状化対策ハンドブックなどの主な指針類に対応しています。

これらのツール群の開発と無償公開に関して、地盤情報の電子化およびデータベース化の推進に向けた社会的貢献、地盤工学をはじめとする地球科学分野の研究に寄与した功績を高く評価され、平成 21 年度に地盤工学会より技術業績賞をいただきました。